

## 生活習慣病委員会の役割について

糖尿病・内分泌内科部長（生活習慣病委員長）

むらかみ しほう  
村上 史峰



既にご存知かもしれませんが、『生活習慣病』とは、古くは「成人病」などと言われていた一群の疾病（病気）で、働き盛りに多く、全死因の上位である、脳卒中、がん、心臓病などを一括りにした呼び名でした。

しかし、1) 成人病の原因となるような生活習慣の乱れは、小児期からはじまっていること、2) 生活習慣の修正で疾病予防が可能であることから、1996年頃から『生活習慣病』と名称が変更（厚生労働省、eヘルスネット）となりました。

『健康増進法』では「がん及び循環器病」、具体的な行動プランの『健康日本21』では、「がん、心臓病、脳卒中、糖尿病など」を生活習慣病と定義づけ、国民の「食習慣」「運動習慣」「喫煙」「飲酒」の改善を図るべしとしています。従って、「飲酒」では、アルコール性肝疾患（慢性肝炎、肝硬変）を、「喫煙」では、肺がん、肺気腫（慢性閉塞性肺疾患）、循環器疾患（狭心症、心筋梗塞）、歯周病などを、「食習慣」では、糖尿病、肥満、脂質異常症（高脂血症）、高尿酸血症（痛風）、循環器疾患、大腸がん、歯周病など、幅広い疾患を対象としています。

当委員会は、旧・糖尿病委員会を発展的解消して発足しました。従来の糖尿病教室以外に、上記、生活習慣に関わる各種疾患の啓発活動を目的として行動しており、毎月、違ったテーマで生活習慣病教室を開催してまいりました。

コロナウイルス感染拡大期は、教室が感染の場となることを危惧し、2020年以來教室は中断中です。富山労災病院の感染対策基準に従いつつ、今後、生活習慣病教室の再開を検討しています。

この他、毎月定例の会議を開催しており、定期的な生活習慣病（糖尿病）の職員教育、糖尿病デイの展示活動なども実施しております。委員会活動を通じまして、魚津市民の皆さんの生活習慣病予防、意識啓発に寄与できるよう、今後も取り組んでまいります。

本委員会の活動とは、直接関わりはありませんが、生活習慣病の早期発見、早期治療には、いわゆるメタボ健診やがん検診が有効です。市、あるいは、県からの、健診（検診）は、必ずご活用ください。

富山ろうさい病院では、毎月、魚津市ケーブルテレビ「NICE-TV」による行政番組「まちかど魚津」に、各診療科の医師が出演し、最新の医療情報を提供しています。

放送日程：8月1日～8月15日

放送時間：①午前7時 ②午後1時 ③午後5時 ④午後10時

「骨折のいろいろ（仮）」（出演者）整形外科部長 山上 亨



過去の放送はこちらのQRコードからも確認できます。



NICE-TV まちかど魚津

富山労災病院からのお知らせ



【過去の放送はこちらから】

URL <https://www.toyamah.johas.go.jp/movie/index.html/>